

ドアガラス破碎デモ手順書

◆準備するもの◆

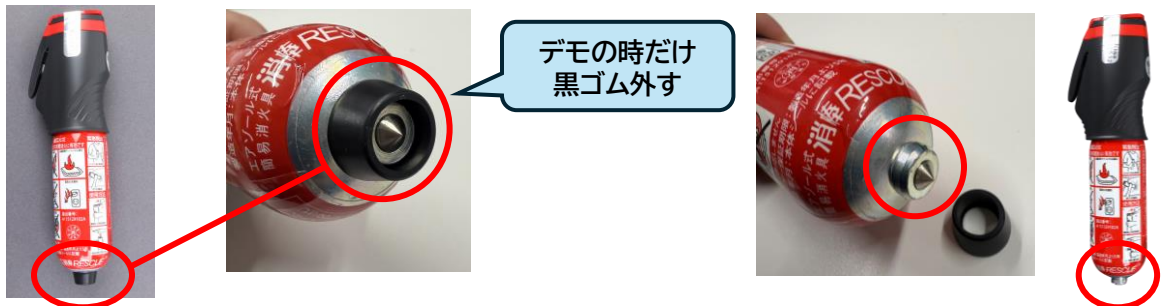
- 自動車用強化ガラス（厚さ4mm前後／縦横30cm～40cm）
- ガラスを入れるビニール袋（厚み0.08mm～0.1mm程度が最適）
- 防護用手袋 2セット（ガラスを持つ人用、割る人用）
- 安全保護メガネ・アームカバーなど
- ブルーシート（ガラスが飛び散る可能性があるため床に敷く用）
- 麻袋（割れたガラスを処分するため）
- 消棒RESCUE 1本（※先端チップの黒いゴムをとった製品）

◆デモで使用する消棒RESCUEに関して

ガラス破碎部についている保護用の黒ゴムを外した状態でご使用ください。

※ガラスを手で持つ場合、車の窓枠と異なり固定が不十分なため黒ゴムが当たった衝撃でガラスが動いてしまい破碎性能が十分発揮されない場合があります。

※通常の車両でご使用いただく際は黒ゴムは外さなくて結構です。



◆強化ガラスを入れるビニール袋に関して

- * 叩いた衝撃によって破れることがあるので、**厚さが0.1mm前後の丈夫なビニール袋**をご使用ください。
- * ガラスとピッタリサイズのビニール袋を使用した場合も、叩いた際に穴が開きやすくなるため、**大きさに余裕のあるビニール袋**をご使用ください。
- * ビニール袋入り口はガムテープ等でしっかり塞いでください。（以下写真参照）

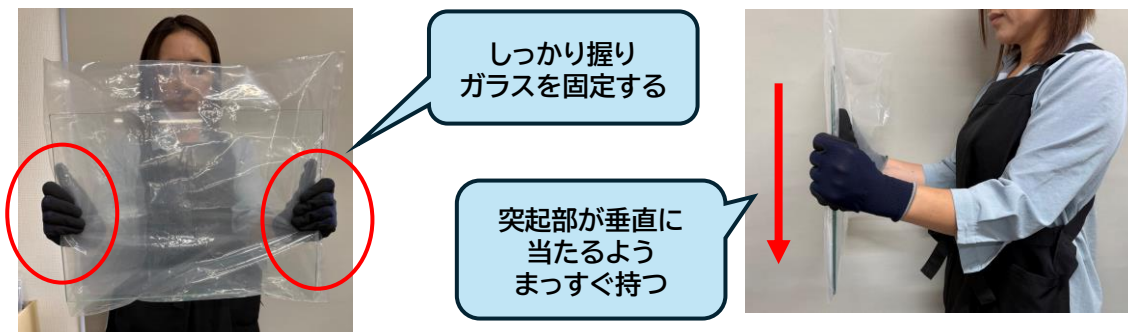


ガラス破碎デモの流れ

① ガラスを持つ（防護メガネ、手袋などの防具を必ず装着してください）

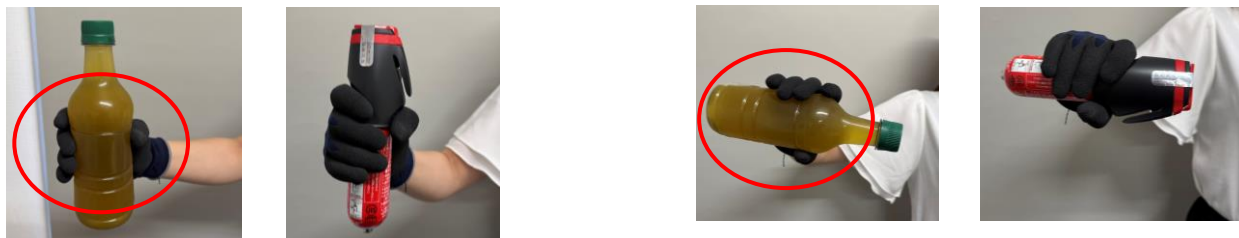
ビニール袋に入れた状態のガラスを**地面に対して垂直**に持つ。

※この際、左右でしっかりと握ってガラスを固定してください。やりわり持つと破碎の衝撃でガラスがブレてしまい正常に割る事ができません。



② TZ消棒RESCUEの持ち方

ペットボトルと同じ握り方をし、叩く際は底部をガラスに向けるようにする



③ ガラスを割る

- ・運転席や助手席に座っている事を想定し、TZ消棒RESCUEを**ガラスから20cm以上離したところから叩く**。
- ・叩き方によってはビニールが破れ小さなガラスの破片が飛び散る事があるので十分注意する。



ガラス面から20cm以上離れたところ
から叩くと割りやすい



コロコロした形状の小さな
破片になり崩れ落ちる